デジタルテレビチューナー DTV-H400S マニュアル

クイックリファレンス

BUFFALO

35011503 ver.01 1-01 C10-017

本製品は、デジタル放送をテレビに表示するデジタルテレビチューナーです。
本製品を正しく使用するために、本紙を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

テレビを見る方法

あらかじめテレビを見る前に、別紙「らくらく！セットアップシート」で初期設定を完了してください。

1 電源 ボタンを押し、本製品の電源を入れます。

電源が入ると、電源ランプが青色に点灯します。

※テレビの電源が消えている場合は、テレビ 電源 ボタンを押し、テレビの電源を入れます。

※テレビが映らないときは、テレビが映るまで 入力切換 ボタンを押してください。

2 放送波を選びます。

地デジを見たい ▶ 地デジ を押す。

BSを見たい ▶ BS を押す。 110度CSを見たい ▶ CS を押す。

3 チャンネルを選びます。

数字ボタン 1 〜 12 ：押した数字に対応するチャンネルに切り換わります。

チャンネル上下ボタン ：押すごとにチャンネルが切り換わります。

4 音量 ボタンを押して音量を調節します。

＋ 音が大きくなります。

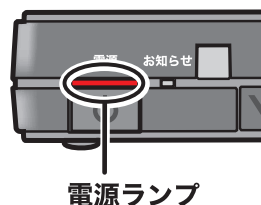
－ 音が小さくなります。

テレビを消す方法

テレビを消すときは、テレビと本製品両方の電源を切ってください。

テレビ 電源 ボタンを押してテレビの電源を切ります。

電源 ボタンを押して本製品の電源を切ります。

本製品の電源を切ると、電源ランプが赤く点灯します。

困ったときは

弊社ホームページには、本製品についての「よくある質問」などの詳細情報が記載されています。困ったときにご参照ください。

【よくある質問】http://buffalo.jp/qa/faq/

リモコンが操作できない

原因1 リモコンの設定をしていない/本製品を他のテレビに接続した
リモコンの戻るボタンと数字ボタンを同時に押してリモコンの設定が変更されてしまった

対策1 別紙「らくらく！セットアップシート」の「付属のリモコンでテレビを操作できるように設定します」を参照して、再度リモコンの設定をしてください。

原因2 電池が消耗している

対策2 新しい電池に交換してください。付属の電池は動作確認用です。できるだけ早めに新しい電池と交換してください。

原因3 電池の向きが間違っている

対策3 リモコンに記載された電池の向きに合わせて電池をセットしなおしてください。

テレビ画面が正常に表示されません

原因1 テレビが外部入力に切り換わっていない

外部入力に切り換わっていないと、画面が砂嵐の状態になったり、右上に「アナログ」と表示されたりします。

対策1 リモコンの 入力切換 ボタンを押します(ビデオ1、ビデオ2等の外部入力に切り換えます)。

原因2 電源が正しく入っていない

対策2 本製品とテレビの電源を切り、本製品からACアダプターを取り外します。再度ACアダプターを取り付け、テレビと本製品の電源を入れてください。

原因3 電波の受信状態が悪い(アンテナの受信レベルが低い)

対策3 アンテナの受信レベルを確認します。

1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの入力切換(テレビ)ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンのメニューボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[アンテナレベル]→視聴したい放送波を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
5. 視聴したい放送局の受信レベルが65%未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。

※感度が大き過ぎるときは、アッテネータ(減衰器)を別途用意し、チューナとアンテナの間に接続してください。

原因4 チャンネルの設定がされていません

対策4 設定画面の[チャンネル設定]でチャンネルを自動設定します。

原因5 テレビの画面の明るさの設定が適切でない

対策5 テレビのマニュアルを参照して、画面の明るさを調節してください。

原因6 ケーブルが正しく接続されていない

対策6 別紙「らくらく！セットアップシート」を参照して、ケーブル等を接続しなおしてください。

音声が出力されません / 音声が途切れます

原因1 テレビが消音(ミュート)に設定されています

対策1 テレビの消音設定を解除してください。

原因2 テレビの音量が最小の設定になっています

対策2 テレビの音量を適切な音量に調整してください。

原因3 ケーブル等が正しく接続されていない

対策3 別紙「らくらく！セットアップシート」を参照して、ケーブル等を接続しなおしてください。

映像が表示されなくなった（以前は表示できていた）

原因1 自宅のまわりに電波を妨げる建物ができた

対策1 アンテナの受信レベルを確認します。「テレビ画面が正常に表示されません」の対策3をご参照ください。

原因2 引っ越して電波の環境が変わった(地デジ)

対策2 次の手順でチャンネルを再設定します。(地デジ)

1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの入力切換(テレビ)ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンのメニューボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[チャンネル設定]を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
5. [地デジ]→[チャンネル取得]の順に選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
6. チャンネルの検索を行い、自動でチャンネルを設定します。

※受信レベルが65%未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。

※感度が大き過ぎるときは、アッテネータ(減衰器)を別途用意し、チューナとアンテナの間に接続してください。

原因3 [D端子出力の設定]が正しくない

対策3 正しい設定になおします。

D端子でテレビと接続している場合、本製品の設定画面[本体設定]-[画面と音声の設定]-[D端子出力の設定]でテレビが対応していない設定(D1〜4の選択)を選ぶと、画面が表示されなくなります。
このようなときは、D端子ケーブルを一度取り外し、RCA端子(黄色)またはS端子(黒色)でテレビと接続してから、[D端子出力の設定]をテレビが対応している設定(D1〜4の選択)に変更してください。

電源が入らない

原因1 メニューから「自動電源オフ設定」を「自動電源オフ有効」に設定している

対策1 メニューから[本体設定]-[機器設定]-[自動電源オフ設定]画面で[自動電源オフ有効]を設定している場合、リモコンの操作をしない時間が3時間続くと自動的に電源が切れます。設定を[自動電源オフ無効]に変更することで自動で電源が切れないようになります。

原因2 ACアダプターが接続されていない

対策2 本製品の電源コネクターとコンセントを付属のACアダプターで接続してください。

BS・110度CS放送のご契約について：

本製品付属のリモコンには、[青][赤][緑][黄][dデータ]ボタンはありません(BS・110度CS放送のご契約に上記ボタンは使用できません)。

そのため、ご契約には、インターネット、携帯電話、はがき等をお使いください。

※[青][赤][緑][黄][dデータ]ボタンが必要なコンテンツには、本製品は対応していません。

うら面もお読みください

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。テレビの故障／トラブルや取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例:⚠感電注意)
⃠	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例:プラグをコンセントから抜く)

⚠ 危険

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
- 電極の⊕と⊖を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。 ・分解、改造しない。
- 火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
- 分解・改造・修理・充電しない。
- 使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
- 電極の(＋)と(－)を間違えて挿入しない。
- 消耗しきった電池を入れたままにしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

禁止

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。
やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。
指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止

濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制

テレビおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やテレビに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がテレビのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ(故障の原因となります。)
- 振動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります。)
- 平らでないところ(転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。)
- 直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります。)
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ(故障や変形の原因となります。)
- 漏電、漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります。)

強制

各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

長期間使用しないときは、次のように保管してください。

■ 本体からACアダプターを取り外してください。
■ リモコンから電池を取り外してください。

地上デジタル放送の問い合わせについて

- お住まいの地域が地上デジタル放送を見ることができるかについては、お近くの電器店や「総務省　地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(電話：0570-07-0101)」にお問い合わせください。
  ※ビル等の障害物によって受信状態が悪い場合、見られないことががあります。
- 受信するためには、地上デジタルの放送局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- うまく映像が映らないときは、次の機器を別途用意していただくことをおすすめします。
  ◯放送局から遠い、または障害物で電波が弱い→市販の地上デジタル放送用ブースターを増設
  ◯放送局に近く電波が強過ぎる→市販の地上デジタル放送用アッテネーターを増設

B-CASカードの注意

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。**本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。**

B-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

< B-CASカードのお問合せ先 >
株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター
TEL：0570-000-250　（受付時間：10：00～20：00）

- B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- B-CASカードを分解、加工をしないでください。

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

本製品の画面で表示される文字には、株式会社リコーがデザイン制作したTrueTypeフォントを使用しています。

ロヴィ社（旧マクロビジョン社）の著作権保護技術について

本商品には、米国の特許及びその他の知的財産権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用する場合には、ロヴィ社の許可が必要です。またロヴィ社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の限られた視聴用の使用に制限されています。本商品を分解したり改造することも禁止されています。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC 86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）　[86886.jp] 検索

● **インターネット（Eメール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　PC **86886.jp/mail/**（ハローバッファロー）（http://www 不要）
法人のお客様　PC **86886.jp/hojin/**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp（ハローバッファロー））をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC **86886.jp/shuri/**（ハローバッファロー）（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　PC **86886.jp/user/**（ハローバッファロー）（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス（有料）　PC **86886.jp/bihin/**（ハローバッファロー）（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
PC **http://www.buffalo-direct.com**　[バッファローダイレクト] 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。
PC **http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar**　[SAK2（サクサク）] 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

クイックリファレンス　2010年7月30日　初版発行　　発行／株式会社バッファロー